

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2人	4人		・15人入ると少し訓練が難しい
	2	職員の配置数は適切であるか	3人	3人		・送迎時、スタッフの人数が足りず迎え終えた利用者が同行することがある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3人	1人	2人	・玄関に段差があるがその他問題なし
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4人	2人		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5人	1人		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2人	4人		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2人	2人	2人	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6人			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6人			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6人			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3人	2人	1人	・個々の仕事になっている部分があるので意見を出し合えるようにしていく ・その日のリーダーが活動計画を立てている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4人	1人	1人	・慣れ親しんだ活動も大切に新たな活動も実践している ・ネットやユーチューブを用いて子供たちが楽しめる遊びを計画にしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3人	2人	1人	・大まかな設定しかしておらず、この子はこうだからと決めつけてしまっているそのためアセスメントや日々の成長を見比べ都度スタッフ間で話し合いをし適切な支援を心がけていく必要がある ・休日・長期休暇は普段取り組めないようなプログラムの織込み
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5人	1人		・年齢や各人の状態に応じ別々のプログラムにて対応
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2人	2人	2人	・終了時に行っている、申し送りを必須すべき ・支援前の打ち合わせ疎かになりやすい
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3人	3人		・肉体や精神的疲労により次の日や後日に持ち越されることあり。申し送りノートの記入、特定のスタッフ間のみでのやり取りにより全スタッフに話が行き届いていないことがある。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6人			・特に気を付けることは記入し毎回スタッフが必ず見るようにしている

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6人			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	2人	4人		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4人	2人		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6人			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1人	2人	2人	・受け入れなし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3人	2人	1人	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4人	1人	1人	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2人	4人		・専門機関からの情報や視点等を得られる機会がより増えるとよいと思う ・相談員による助言あり
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2人		4人	・少しずつ機会を増やしていけるといいが、互いの状況もあるので難しいとも思う ・年に1度福祉まつりに参加し他者との交流を図っている
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2人	3人		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6人			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		5人	1人	・言葉の遣い方(言い回し)や相手との摩擦をうまく回避できるような対応力を一層培えるような機会ができればと思う
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4人	1人	1人	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4人	2人		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5人	1人	・保護者間の連携をどこまで支援するのが適切かを考慮する必要あり ・参観日を設け、保護者同士の関わりを増やしている
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5人	1人		・送迎時、電話等にて迅速に対応 ・各人の状況や家庭環境等にも配慮し対応
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6人			・月の行事予定の発行
	35	個人情報に十分注意しているか	6人			

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6人			・各人の特徴に配慮した対応
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1人	3人	2人	・事業所内で催し物を開催し、各学校にイベントを周知し交流していけるようになるのが望ましい ・地域のイベント参加をしている
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2人	2人	2人	・避難訓練は年数回実施しているがマニュアルの作成がない
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5人	1人		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1人	5人		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1人	4人		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3人	2人		・子供の各人の個人ファイルにて情報共有
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4人	2人		・ヒヤリハット用紙はあるが書けていなく共有できていないため、簡潔に情報共有できる様式に変更していく必要がある